

令和5年度 事業計画書

令和5年2月15日

特定非営利活動法人クリエイト

所在地 さぬき市津田町鶴羽1250-5

電話 0879-42-5170

1 事業の方針

令和5年度は、子どもの健全育成のためのフリースクール運営を中心として行う。

フリースクールは前年度同様実施し、様々な理由でクリエイトへ来る児童生徒の社会や学校への積極的な参加を促進する。現在小学生、中学生対象のフリースクール事業に令和5年4月より高校過程を設け（兵庫県の相生学院高等学校広域通信制課程と連携）、より広い範囲の子どもの困りごとに対処できるようにする。

生活面のサポートが必要な中学、高校過程の子どものために生活サポート拠点として宿泊可能な施設を設置する。「父の心ハウス」令和5年4月開所予定。

フリースクールと地域の学校との連携を深めることを目指し、月2回の公立登校日を継続して行う。また、職員による公立学校訪問や教育委員会、福祉や行政への働きかけを積極的に行う。特に香川県教育委員会に対する働きかけを行う。

発達障害等困難な状況にある子ども達に対応するため、職員が学習と生活の補助技術を学ぶ機会を定期的に確保し、具体的なサポートの技術向上を目指す。特に令和5年度より生活面のサポート体制を強化するための研修を行う。

地域児童へ様々な学習機会を提供するため、夏休みの特別講座や放課後英会話を実施する。またワークショップ等不登校に関する相談ができる機会を設け、個別の相談に対応する。

当法人への地域の認知度を高め、多様な教育機会の確保に対する意識を啓蒙するため法人主催のパネル展など情報提供の機会を設ける。地域のイベント等への参加、出品を積極的に行う。また地域住民の目に留まるよう広報活動を行う。地域社会に貢献し、連携を深めるために、フリースクール利用児童生徒によるボランティア活動参加や、クリエイト主催の交流活動を行う。

多様な教育機会の確保を通して地域の子どもの健全育成のために協力関係を築けるよう、個別に地域企業へ働きかける。また全国的にも多様な教育機会の確保に対する関心が高まっているため、香川県以外の地域でもイベント等へ参加することでフリースクールへの理解と協力を促進する啓蒙活動を行う。

児童生徒が世界に貢献する意識を養うため、多様な講師を招き、国内外の現状を学ぶ機会を設ける。

- (1) 申請予定助成金：お金をまわそう基金、さぬき市赤い羽根共同募金、イオン黄色いレシート、子どもゆめ基金、キリン福祉財団

2 事業の実施に関する事項

- (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の見込み人数	受益対象者の範囲及び見込み人数	事業費の予算(千円)
フリー スクール 事業	不登校児童、生徒等の学習支援および進学、自立支援 放課後英会話 夏休み特別講座 パネル展、ワークショップ、主催イベント	通年	本法人の事業 所他	20人 (無償ボランティア含む)	利用児童 生徒 50人	11,755

(2) その他の事業

実施予定なし

